

令和8年度 スクーリング概要 国際情報専攻

日程：令和8年5月2日（土）～4日（月；祝日）

場所：東京 市ヶ谷 日本大学 通信教育部1号館

「国際情報論特講」（担当：神井弘之／加藤孝治）

講義概要：国際情報専攻の必須科目としての「国際情報論特講」は、これから国際情報分野の研究を進めるために必要な研究リテラシーと国際情報分野の研究基盤となる知識・教養の涵養を目的としている。本スクーリングにおいては、「Ⅰ. 大学院における研究及び論文作成に必要な基礎的事項」により、①研究及び論文の最低条件を理解する、②研究を進めるための基本的なスキルを身につける、③研究及び論文作成のモチベーションを高める、という目標の達成を目指す。また、「Ⅱ. 国際情報専攻分野における共通テーマ」では、「競争と協働のバランスを考える」として、経営、経済、国際関係、政治などの研究分野において、「競争」と「協働」がどう位置付けられているか考察することを通じて、研究基盤となる知識・教養の習得を目指すものとする。

スクーリング概要

※講師名、敬称略

I. 大学院における研究及び論文作成に必要な基礎的事項

5月2日（土） 場所：日本大学 通信教育部1号館 71講堂

- ① 9:00-10:30 「研究及び論文に求められるもの」（加藤・釋）
- ② 10:40-12:10 「論文作成の基礎と先行研究のレビュー」（島田）
（昼食 50分間）
- ③ 13:00-14:30 「主な研究スタイルと論文の構成－研究目的の決め方と論証・検証の方法－」（神井）

※以下の④、⑤はグループワークを実施（神井/島田/釋）

- ④ 14:40-16:10 大学院で何を研究するか、研究テーマの紹介・意見交換（専攻内意見交換）
- ⑤ 16:20-17:50 「修士論文を完成させるための工夫・努力」（専攻を超えた意見交換）
終了後：懇親会（予定）

5月3日（日） 場所：日本大学 通信教育部1号館 71講堂

- ⑥ 9:00-10:30 「研究倫理」（釋）
- ⑦ 10:40-12:10 「生成AIの使い方」（島田）
（昼食 50分間）

II. 国際情報専攻分野における共通テーマ：競争と協働のバランスを考える

場所：日本大学 通信教育部1号館 51講堂

- ⑧ 13:00-14:30 「日本政治史論」（瀧川修吾）
- ⑨ 14:40-16:10 「人材マネジメント論」（加藤孝治）
- ⑩ 16:20-17:50 「国際経済政策論」（陸亦群）

5月4日（月；祝） 場所：日本大学 通信教育部 51講堂

- ⑪ 9:00-10:30 「国際法」（安藤貴世）
- ⑫ 10:40-12:10 「国際秩序の行方について」（日吉秀松）
（昼食 50分間）
- ⑬ 13:00-14:30 「グローバル経営戦略論」（黒澤壮史）
- ⑭ 14:40-16:10 「国際政治論」（大八木時広）
- ⑮ 16:20-17:50 「地方共生論」（神井弘之）

- ※ 国際情報専攻必修科目「国際情報論特講」の履修者は、必ずスクーリングに参加してください。
- ※ 講義の時間帯・講義内容は都合により変更になる場合もあります。
- ※ 1日目の講義終了後に国際情報専攻、文化情報専攻および人間科学専攻と3専攻合同の懇親会を予定しています。
- ※ 原則として対面での講義参加を求めます。ただし、特段の事情がある場合は別途対応を検討します。

令和8年度 スクーリング概要 文化情報専攻

日程：令和8年5月2日（土）～4日（月；祝日）

場所：東京 市ヶ谷 日本大学 通信教育部1号館

「文化情報論特講」(担当：島田めぐみ)

概要：「文化情報論特講」は、文化研究・言語教育研究を志す者に求められる文化リテラシーと、修士論文作成に必要な研究リテラシーの涵養を目的としている。スクーリングでは、まず、領域を超えて研究および論文作成に必要な基礎的事項（研究スタイル、論文の構成、検証方法、文献検索方法、研究倫理）の理解を目指す。次に、文化情報専攻では、「ボーダー」をキーワードに、民族、国・地域、文化、言語などの境界、そして越境する人々に関し、様々な側面からボーダーを考察します。近年、ボーダーを超えた移動が盛んになり、日本においては、多文化共生が重要課題となり、同時に世界各地で生じる対立の背景ともなっています。また、歴史的にも越境する人々により、様々な文化接触が生じてきました。このような背景のもと、ボーダーを読み解きます。

スクーリング概要

※講師名、敬称略

I.大学院における研究及び論文作成に必要な基礎的事項

5月2日（土） 場所：日本大学 通信教育部1号館 71 講堂

- ① 9:00-10:30 「研究及び論文に求められるもの」(加藤・釋)
- ② 10:40-12:10 「論文作成の基礎と先行研究のレビュー」(島田)
(昼食 50 分間)
- ③ 13:00-14:30 「主な研究スタイルと論文の構成－研究目的の決め方と論証・検証の方法－」(神井)

※以下の④、⑤はグループワークを実施(神井/島田/釋)

- ④ 14:40-16:10 「大学院で何を研究するか、研究テーマの紹介・意見交換」(専攻内意見交換)
- ⑤ 16:20-17:50 「修士論文を完成させるための工夫・努力」(専攻を超えた意見交換)

終了後：懇親会(予定)

5月3日（日） 場所：日本大学 通信教育部1号館 71 講堂

- ⑥ 9:00-10:30 「研究倫理」(釋)
- ⑦ 10:40-12:10 「生成 AI の使い方」(島田) (昼食 50 分間)

II.文化情報専攻分野における共通テーマ：ボーダーを読み解く 場所：日本大学 通信教育部1号館 61 講堂

- ⑧ 13:00-14:30 「世界文学論」(秋草俊一郎)
- ⑨ 14:40-16:10 「社会言語学：幕末外交交渉から言語のボーダーを考える」(石部尚登)
- ⑩ 16:20-17:50 「英語圏文化論特講：Ulysses (1922) 第14挿話を聴く/朗読する」(猪野恵也)

5月4日（月；祝） 場所：日本大学 通信教育部 61 講堂

- ⑪ 9:00-10:30 「アジア文化論：中国における「民族」」(清水 享)
- ⑫ 10:40-12:10 「第二言語習得論：言語教育学を理論的に説明する方法の一つとして」(田嶋倫雄)
(昼食 50 分間)
- ⑬ 13:00-14:30 「日本文化論 I：日本文化はどのように創られてきたのか？」(野口恵子)
- ⑭ 14:40-16:10 「言語教育研究特講：言語接触」(島田めぐみ)
- ⑮ 16:20-17:50 「日本語教育方法論特講：多文化共生のための日本語教育」(島田めぐみ)

※ 文化情報専攻必修科目「文化情報論特講」の履修者は、必ずスクーリングに参加してください。

※ 講義の時間帯・講義内容は都合により変更になる場合もあります。

※ 1日目の講義終了後に国際情報専攻、文化情報専攻および人間科学専攻と3専攻合同の懇親会を予定しています。

※ 原則として対面での参加を求めます。ただし、特段の事情がある場合は別途対応を検討します。

令和8年度 スクリーニング概要 人間科学専攻

日程：令和8年5月2日（土）～ 4日（月；祝日）

場所：東京 市ヶ谷 日本大学 通信教育部1号館

「人間科学特講」（担当：釋文雄/北村世都）

講義概要：人間科学専攻の必須科目としての「人間科学特講」は、これから人間科学を学び、人間科学の諸領域の研究を行う際に必要なリテラシー、具体的には研究を行う上で欠かせない研究倫理、論文作成の流れ、AIの使い方等について理解してもらうことを目的とする。専攻別では共通テーマを「心身の健康を育むための全人的アプローチ」とし、人間科学専攻の様々なコースから多面的に考えていきます。

スクリーニング概要

※講師名、敬称略

I.大学院における研究及び論文作成に必要な基礎的事項

5月2日（土） 日本大学 通信教育部1号館 71講堂 （三専攻共通）

- 1 9:00-10:30 「研究及び論文に求められるもの」（加藤・釋）
- 2 10:40-12:10 「論文作成の基礎と先行研究のレビュー」（島田）
（昼食 50分間）
- 3 13:00-14:30 「主な研究スタイルと論文の構成－研究目的の決め方と論証・検証の方法－」
専攻別に研究スタイル説明（神井）
※以下の④、⑤は同時双方向講義/グループワークを実施（島田/神井/釋）
- 4 14:40-15:50 「大学院で何を研究するか、研究テーマの紹介・意見交換」（専攻内意見交換）
- 5 16:00-17:50 「修士論文を完成させるための工夫・努力」（専攻を超えた意見交換）

終了後 懇親会（予定）

5月3日（日） 日本大学 通信教育部1号館 71講堂 （三専攻共通）

- 6 9:00-10:30 「研究倫理」（釋）
- 7 10:40-12:10 「生成AIの使い方」（島田）
（昼食 50分間）

II.人間科学専攻分野における共通テーマ：心身の健康を育むための全人的アプローチ 日本大学通信教育部1号館 71講堂 タイトルおよび担当教員のスケジュールは未定

- 8 13:00-14:30 「コミュニケーションから考える心身の健康」（釋文雄）
- 9 14:40-16:10 「教育、福祉領域における Well-being を考える」（田中謙）
- 10 16:20-17:50 「看護と心理学」（竹内久美子）

5月4日（月；祝日） 日本大学 通信教育部1号館 71講堂

- 11 9:00-10:30 「人間科学における研究法の基礎」（北村世都）
- 12 10:40-12:10 「スポーツを科学する」（秦光賢）
（昼食 50分間）
- 13 13:00-14:30 「哲学における心と身体」（中澤瞳）
- 14 14:40-16:10 「科学哲学からみた心身の健康」（青木滋之）
- 15 16:20-17:50 「教育学領域における様々な研究方法」（古賀徹）

- ※ 人間科学専攻必修科目「人間科学特講」の履修者は、必ずスクリーニングに参加してください。
- ※ 講義の時間帯・講義内容は都合により変更になる場合もあります。
- ※ 1日目の講義終了後に国際情報専攻、文化情報専攻および人間科学専攻3専攻合同の懇親会を予定しています。
- ※ 原則として対面での講義参加を求めます。ただし、特段の事情がある場合は別途対応を検討します。